

株式会社ゲームフリーク

～良質で新しい遊びを世の中に！～



【プロジェクト概要】

- ・内容: オフィス増床
- ・期間: 2011年10月～2011年12月
- ・規模: 約60坪
- ・設計: リンクプレイス
- ・施工: リンクプレイス

『ポケットモンスター』シリーズなど、数多くのゲームを企画・開発し、それを通じて、世界中の人に夢や冒険、勇気や希望を提供し続けているゲームフリーク様。今回、更なる事業拡大を目指したオフィス増床プロジェクトを取材させていただきました。

(「オフィスの広場」事務局)

プロジェクト発足の背景

1996年の「ポケットモンスター 赤・緑」発売から約16年。2010年に発売した「ポケットモンスター ブラック・ホワイト」は、DSソフト市場最速で販売数500万本を達成するなど、ゲームフリークは常に「新しい遊び」を世の中に送り続けている。

現在は、「ポケットモンスター」シリーズのみならず新規事業を推進しており、今後の事業拡大を見越した人員増への対応のため、今回、同ビル内(18F)のオフィス増床に踏み切った。

コンセプト/テーマ

オフィス全体を通してのコンセプトは、無限の可能性を感じさせる“宇宙”。既存フロア22Fの各スペースは、Gaia、Jupiterといった惑星名とそれぞれにリンクしたテーマで構成されている。

(第21回日経ニューオフィス賞 ニューオフィス推進賞受賞)

今回の増床フロア(18F)の空間名は、新たな作品づくり(=新境地開拓)への想いを込め、下記に設定した。

VOYAGER

～THE BRINGER OF FRONTIER～

※VOYAGER(ヴォイジャー)とは
アメリカ航空宇宙局が打ち上げた惑星探査機のこと。
木星や土星等について、数々の新発見をもたらした。

構築におけるポイント

●メンバー1人1人が操縦者

空間各々を惑星に見立てた22F既存フロアに対し、今回の増床フロアは、コンセプト名「VOYAGER」のように、宇宙に飛び立ち新たな発見を模索する探査機をイメージしてデザインした。メンバー1人1人がこの探査機に乗り込み、パイロットとして探索できるような環境を実現させるため、ワークシステムは、その操縦室を彷彿させる3.2m×3.2mの正方形のフレームユニットを採用し、ピット(操縦室)と名付けた。

※1ピットに最大4名までデスクセットが可能。

●可変性のあるオフィス設計

当該スペースには、天井まで至る間仕切壁はない。採用したフレーム式のワークシステムはベースのフレームにパネルやデスク天板を引掛ける仕様となっているためアレンジが容易であり、人員増減や組織変更といった環境変化に柔軟に、素早く対応することができる。

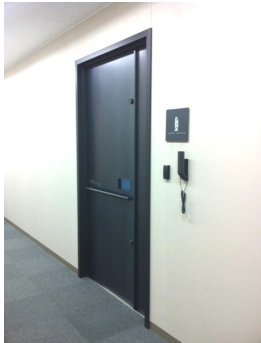
●環境に配慮した照明計画

ビル既存の天井照明は使用せず、ワークシステムのフレーム部分に新たにLEDの間接照明を取り付けた。それにより照明の電気使用量約4割の削減に成功している。また、各自が必要に応じON/OFF操作ができるよう、ピット毎に個別にスイッチを設けている。

オフィス紹介

【入室扉】

入室時の緊張感を高めるため、扉の素材は綺麗に仕上げず、敢えて素地黒皮仕上げとした。



【エントランス】

入室するとセンサーが反応し、ガラスに彫ったサインと、床に埋め込んだアツパーライトがさりげなく光る仕掛けに。



エントランス床の埋込み照明

ワードローブのサインは宇宙服

靴箱 (社内は土足厳禁)



【エントランス】

エントランスの床・造作家具はすべてホワイトで統一。写真奥の通路壁面は、ホワイトボード仕様になっている。



【ワークスペース】

探査機VOYAGERが観測した土星・木星が描かれた壁面グラフィックは、コンセプトに合わせた演出だけでなく、空間を広く見せる効果もあり。



ホワイトボードマーカーBOX。色の出ないペンは、三日月BOXへ。

【ミーティングスペース】

主に社内ミーティング用であるが、社外利用もできるよう、入り口からの動線に配慮した。

【ユーティリティスペース】



執務スペースの無機質感とは対照的に、木目の床材で温かさを演出。



株式会社ゲームフリーク

<http://www.gamefreak.co.jp/index.html>

●所在地

〒154-0004
東京都世田谷区太子堂4丁目1番1号
キャロットタワー

●設立

平成元年4月26日

●事業内容

1. ゲーム・コンピュータプログラムの研究開発、製造及び販売
2. ゲーム制作及びソフトウェア導入計画のコンサルティング
3. 前各号に付帯する一切の事業

ご担当者の声

株式会社ゲームフリーク
総務部 総務担当リーダー
遠藤 恵美 様



今回の増床プロジェクトは急遽スタートが決まりました。企画の段階から、既存オフィスを担当頂いたリンクプレイス社に参画頂き、増床オフィスのテーマやイメージの立案だけでなく、工程管理、各所との調整といった総合的なディレクションを行っていただきました。

既存のオフィスは「宇宙」をテーマに構築しています。この増床オフィスは単なるその拡大ではなく、そこで行われる業務を「宇宙」の遥か先「未開の宇宙」への探索に例えています。その探索に向かう万能の探査機が増床オフィスのイメージです。驚きを与える演出や、レイアウト変更の自由度の高さ、そして更には宇宙の航海の中で安らぎを与える空間も備わっており、メンバーが共に力を出し合い未開の地を目指していける環境が出来たと思っています。